

浄土真宗本願寺派 西光寺寺報

「いのち輝く世界へ……」

慈光照護のもと、門信徒の皆様にはますます清祥のことと慶賀に存じます。

おかげさまで、西光寺門徒の上出純宏さんが、坂井市議会議員に当選されました。上出さんのように文化に理解の深い方が議員になつてくださって本当に有り難いです。門信徒の皆様にはご協力・ご支援誠に有り難うございました。



当選されて挨拶中の上出さん。
写真が下手ですみません。

福井県は『文化後進県』とあからさまに言われます。私(若院)から見ても、県内のホールはフェニックス、アオッサ、ハートピ

ア、未来館などなど、演じる側から見ると勝手が悪く、観客側から見てストレスのたまる多目的ホールばかりで、音響は悪い、ステージは見えないと、いいところがありません。演劇専用のホールも邦楽専用のホールもなく、素晴らしいハーモニーホール(でもオペラはできない)は福井市内からはるか遠く、いいなと思うコンサートもほとんどなく、たまにあつても、行く気が起きません。県立図書館もはるか遠く、いくら無料のバスがあつても、福井駅から30分もかけて行くと思つてるんでしょうか。いつ行つても車のあるヒマそうなおじさんでいっぱいです。

お隣りの石川県や、富山県のホールに行く機会があると、環境の良さにため息が出ます。あらゆる施設を郊外に造つておいて、今ごろになつて『コンパクトシティ構想』とか、悲しすぎて笑つてしまいます。せつかくJRを高架にしても、えちぜん鉄道をそのままにして踏切が残つていたり(しかも表面だけ富山のまねをして路面電車にしようとしたり)、角を曲がると街灯のデザインが激変していたりと、都市計画という言葉が辞書にならないのではないかと思つてしまいます。

一部のわけのわからない権力者の一言で、大多数の理解ある市民の意見もつぶされてしまう。連綿と続いてきた歴史と言つてしまえばそれまでなんですけど、もどかしい気

持ちでいっぱいです。上出さんは、坂井市民の気持ちがよくわかる議員さんとして奮闘してくださることを思います。今後のますますの活躍を心より念じております。

さて、ここまで一気に書いて冷静に読み返してみると、誠に勝手な私個人の意見を述べたに過ぎないことがわかります。でも、私たちはそれぞれに個性があり、感じ方も考え方も違います。ですから、どの意見が正しいとか間違つているとかは、その人の生活環境や立場によつて異なります。つまり、自分が一番かわいいのです。この心が煩惱です。私たちは、貪欲(むさぼりの心)・瞋恚(怒り)・愚痴(真実が見えない)という三毒の煩惱を抱えたままで生きていかなければなりません。臨終のときまでとどまることはない。聖人様の仰せです。

ではどうすればいいのでしょうか。この私は煩惱具足の身であるとしつかり受け止め、悩み・苦しみ・怒り多き身なれども、せつかくいただいたこのいのちを精一杯輝かせて生きることが大切なのではないでしょうか。

先日金沢から高速道路を使つて帰ってきました。加賀のあたりで雑木林の新緑の美しさに目を奪われました。それぞれがそれぞれに自分の光を輝かせ、それでいてまとまった林になつたとき、杉林のように単一な

色ではなく、それぞれ違いはあるけれども、見事な調和を見せてくれていたのです。

仏説阿弥陀經というお経の中に、お浄土の様子が説かれています。

池中蓮華 大如車輪 青色青光 黄色黄光 赤色赤光 白色白光 微妙香潔

(お浄土の池の中の蓮の花は、まるで車輪のように大きく、それぞれがそれぞれの光を放ち、その光から香りと無量の仏さまが出てあらゆる国土におもむいて微妙の法(本願念仏の救い)を説いてくださるのです。)

私たちも、ひとりひとは違う思いを持っています。それぞれが認めあつて、「みんなちがつてみんないい(金子みすゞ)」という心持ちでいのち輝く毎日を通り越せば、お浄土へとまっすぐに向いた素晴らしい生き方ができるのではないのでしょうか。

「役員会が開催されました」

去る3月29日(月)に当山にて西光寺護持会の役員会が開催され、決算・予算ともに承認されました。ご門徒様には昨年度の決算書と本年度の予算書が同封されています。ご門徒様には、西光寺の護持発展のためにお力添えを賜りますようお願いいたします。お寺はご門徒様みんなのものです。どうぞ気軽になんでもご相談ください。

「吉崎別院親鸞聖人」

750回大遠忌法要について

すでにお知らせの通り、左記のように、ご門主様をお迎えして親鸞聖人750回大遠忌法要が厳修されます。この希有なご法縁にどうぞお会いください。住職と私(若院)は役員になつていきますので、早朝から別院に行つていなければなりません。お参りのご門徒様を送迎することはできませんのでご了承ください。

期日 平成22年5月9日(日)
時間 ■午前10時より

◎ 阪北・円陵・江南3組合同法要
■午後2時より

◎ 本願寺吉崎別院
親鸞聖人750回大遠忌法要
並びに 別院修復慶讃法要

また、今月の23日(金) 速夜より5月2日(日) 晨朝まで、吉崎別院の蓮如聖人御忌法要が厳修されます。私(若院)は27日(火)の夜座一席と28日(水) 速夜二席に出講させていただきます。どうぞお参りください。

「春の彼岸会が厳修されました」

去る3月18日(木)に彼岸会をとりおこな

いました。2年目の今年、ご講師に福井の瓜生順法師をお迎えして、新鮮なご法座となりました。多くのご門徒様にお参りいただきました。ようこそでございました。

「来年は大遠忌に行こう！」

来年本願寺で厳修される親鸞聖人750回大遠忌の団体参拝の日程が左記のように決まりました。ぜひともお参りしましょう！

第1回(募集人員500名)
平成23年6月14日(火) ～15日(水)
宿泊 有馬グランドホテル(有馬温泉)
15日 9時30分 参拝者のつどい
10時00分 ご法要
第2回(募集人員200名)
平成23年9月12日(月) ～13日(火)
詳細未定

それでは、今回はこの辺で。



瓜生先生のお話を聴聞されるみなさん。寒い中有り難うございました。